

# 令和7年度 たきがしら会館事業計画書

## 1.施設の管理運営の基本方針

指定管理第1期1、2年目での「現状把握と基盤づくり」、「改善と修正」を基に運営し、経営的にも安定してきました。昨年度に引き続き、課題を解決し、より利用しやすい施設を目指し、3年目では「利便性の向上」をテーマに運営してまいります。

## 2.基本方針を実施する為の目標及び実施策

### (1)重点項目

- ア・・・営業に支障の出る破損、故障箇所の対応(修繕)
- イ・・・近く営業やサービスに影響が出るであろう要修繕/改修箇所に対し先手を打った対応
- ウ・・・現状維持以上のサービス向上に向けた改修等を検討

### (2)数値目標

- ア・・・営業に支障の出る破損、故障箇所修繕の実施：3,300千円(税込)以上
- イ・・・地域住民向け定期イベントの実施：年4回(四半期に1回)以上開催
- ウ・・・延べ利用者人数：130,000人(初年度+34,900名)
- エ・・・利用料収入：利用料収入 26,600千円(前年度+15,868千円)

## 3.施設の平等・公平な利用の確保について

### (1)公共性・公平性に基づいた利用の確保

#### ア・・・趣旨

昨年度よりユニバーサルデザインの考え方を基に修繕を実施しているが改修・修繕しきれていない箇所があるため、通常の修繕費以上の財源確保の可能性を追い、目途が立てば速やかに改修します。

イ・・・具体的取組内容(実施事項)  
改修へ向けた財源確保の検討  
→修繕費3,300千円以外の捻出可能金額算出  
※収益について利用者に還元する

#### (2)多様な利用者への配慮、支援に関する取り組み

ア・・・趣旨  
引き続きパラスポーツの普及と障がいのある、なしに関わらず、誰もが楽しめる「インクルーシブスポーツ」を推進します。

イ・・・具体的取組内容(実施事項)  
→パラスポーツを体験する事業を開催します。

### 4.施設の効用の最大限発揮について

#### (1)指定管理者の特性を活かしたサービス提供

ア・・・趣旨  
2年間実施した指定管理者の主な事業であるプロスポーツクラブ運営の特性を活かした事業が好評をいただいているので、引き続きたきがしら会館ならではのサービスを提供します。

イ・・・具体的取組内容(実施事項)  
→ネームバリューのある講師など特徴的な教室事業開催(横浜DeNAベイスターズ、横浜F・マリノスなど他のプロスポーツチームとの連携を推進)  
→横浜スポーツパートナーズを中心とした多団体と連携したイベントの実施

#### (2)広報・利用促進活動

ア・・・趣旨  
更にたきがしら会館を多くの方に認知していただき、利用意欲を喚起するための重要なアクションとして広報PR活動を実施します。

イ・・・具体的取組内容(実施事項)  
→周辺地域(磯子区/中区/南区/西区)での広告露出を検討  
※収益について活用する  
→2年間運営してきた中で需要が低い事が判明した諸室を通常利用にとらわれずに有効的に活用

### (3)スポーツ教室等の計画

#### ア・・・趣旨

2年間運営してきた中で需要が見えてきたので取捨選択し、強みをさらに強化し、参加しやすさと収益性の向上に努めます。

#### イ・・・具体的な取組内容(実施事項)

◆人気教室の拡大検討(曜日/クラスの増加)

◆参加者が少ない教室の撤退検討  
等

### (4)自主事業の計画

#### ア・・・趣旨

横浜市民の運動機会を増やすため、更なる利便性の拡充に取り組みます

#### イ・・・具体的な取組内容(実施事項)

→レンタル事業の充実(古い備品の更新、バリエーションの増加)

→飲料以外の自動販売機の設置検討

→アクセスの改善(シェアサイクル等の導入検討)

### (5)業務履行体制

#### ア・・・趣旨

円滑な業務遂行による高品質の運営を維持するために責任体制を明確にし、必要なスキルを持った人材を配置します。

#### イ・・・具体的な取組内容(実施事項)

職務	人数	有する資格等
統括責任者(館長)	1	防火管理者 他
管理担当	1	
事業担当	1	
アルバイトスタッフ	10	
外部指導者	教室指導者	
協力会社	月1回の施設設備の全般の点検、設備情報管理等	

## 5.本市の重要施策を踏まえた取組について

(1)個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組

### ア・・・趣旨

情報漏洩や個人の権利・公益を害する事態の発生を予防するため、個人情報マネジメントシステムに関する規定の運用を確実に行うとともに、職員はもとより外部講師も含めた研修を実施し、守秘義務を徹底します。

### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

- 個人情報保護に関する各種規程を設定
- 年2回の個人情報保護に関する自主点検の実施
- 保有個人データの開示等の請求に対して適切な対応
- 横浜市「横浜市グリーン電力調達制度」に登録された事業者から電力の調達
- 横浜市内の中小企業事業者からの調達

## 6.管理運営経費について

(1)利用料金等収入増及び収益再投資への取組

### ア・・・趣旨

多様化する市民ニーズに対応するため、収入増加への取り組みを行います。過年度での実績を基に、収益から再投資を検討することによりニーズに応えます。

### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

- 自主事業(駐車場事業運用、レンタル事業強化)の実施
- 常設設備品の改善(ベビーベット導入、ヒーターや扇風機の増設等)

(2)施設の課題等に応じた費用配分

### ア・・・趣旨

指定管理1、2年目を経て、施設の老朽化状況について凡そ把握できたため、今後の適切な修繕の実施が最優先課題であると認識している。改修も利便性向上のためには必要不可欠であることから、これについてはあらゆる方法を検討する。

イ・・・具体的取組内容(実施事項)

- 破損、故障に対応するために、年間 3,300 千円(税込) の修繕費を計上
- 施設劣化調査を基に改修優先順位を決定
- 通期収益を財源とした改修の検討と実行

(3)適正な委託・調達・雇用

ア・・・趣旨

契約金額と事務管理コストを適正に使用します。

イ・・・具体的取組内容（実施事項）

- 各種施設設備保守管理や樹木剪定、保安警備などの高い専門性を有する業務は、協力会社や専門会社へ業務委託
- 職員が適正な監督管理を実施
- 横浜市内に拠点を置く中小企業事業者からの調達
- 近隣地域にお住いの方を積極的に雇用

## 7.施設管理について

(1)メンテナンス及び環境保持・環境配慮

ア・・・趣旨

「予防保全」の考え方のもと、日常清掃や定期点検等を通して適切に管理します。

また、横浜市建築局策定の「維持保全の手引き」及び「施設点検マニュアル」に基づき実施長寿命化、ライフサイクルコスト縮減に貢献します。

イ・・・具体的取組内容（実施事項）

- 施設内外巡回・点検を 1 日 6 回以上実施
- 各設備の法定点検は、年 1 回以上実施
- 法令に遵守した有資格者の配置

設備点検		清掃内容	
項目	頻度	項目	頻度
自家用電気工作物点検	月1回	冷却塔清掃	年3回
自家用電気工作物年次点検	年1回	空調フィルター清掃	年2回
直流電源装置、蓄電池設備点検	年2回	日常清掃	毎日
エレベーター保守点検	月1回	定期清掃	年2回
冷温水発生器保守点検/切替	年2回	衛生設備	
冷却水水処理点検	年4回	レジオネラ属菌検査(冷却塔)	年2回
空調機点検	年2回	レジオネラ属菌検査(貯湯槽)	
給湯温水器点検	年1回	害虫生息点検(全館消毒)	年2回
貯水槽点検清掃	年1回	空気環境測定	年2回
消防用設備点検	年2回	受水槽/減圧槽清掃	年1回
防火対象物点検	年1回	警備・防犯	
自動ドア保守点検	年2回	開館中の職員による点検	1日6回
建築設備定期検査	年1回	夜間巡回警備	毎日
防火設備定期検査	年1回	機械警備	毎日
		駐車場傷害対応	都度

→日常的なシャワー室/トイレ等、良好な衛生環境の保持

→冷暖房の適切な室温設定

→電気、水道、ガス使用量を横浜市に四半期毎報告

## (2)修繕等への取組

### ア・・・趣旨

中長期保全計画を策定し、年間及び月次の計画を策定し、予防保全を目的とした保守管理を行うことで、施設価値の最大限の機能を發揮するとともに、施設の長寿命化を図ります。

### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

→年間3,300千円(税込)以上の修繕の実施

→異常の発生防止、不具合箇所等の早期発見

## 8.安全管理について

### (1)平常時の体制

#### ア・・・趣旨

日常点検計画に基づき施設巡回点検を実施し、初めてご利用になるお客様についても、安全を確保し、安心してご利用いただける体制を整えます

#### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

→休館日に器具の不具合等を点検

→利用区分ごとの準備(セッティング)において用具不具合がないか確認

- お客様へ熱中症予防の注意喚起
- 365 日夜間巡回警備と機械警備による保安警備の実施
- 1日 6回以上の職員巡回による安全確保
- 各室場や駐車場に計 6箇所の防犯カメラの設置
- 常勤職員の普通救命講習や上級救命講習を受講
- 救命講習会の実施
- 防災訓練の実施
- 救急用品の設置

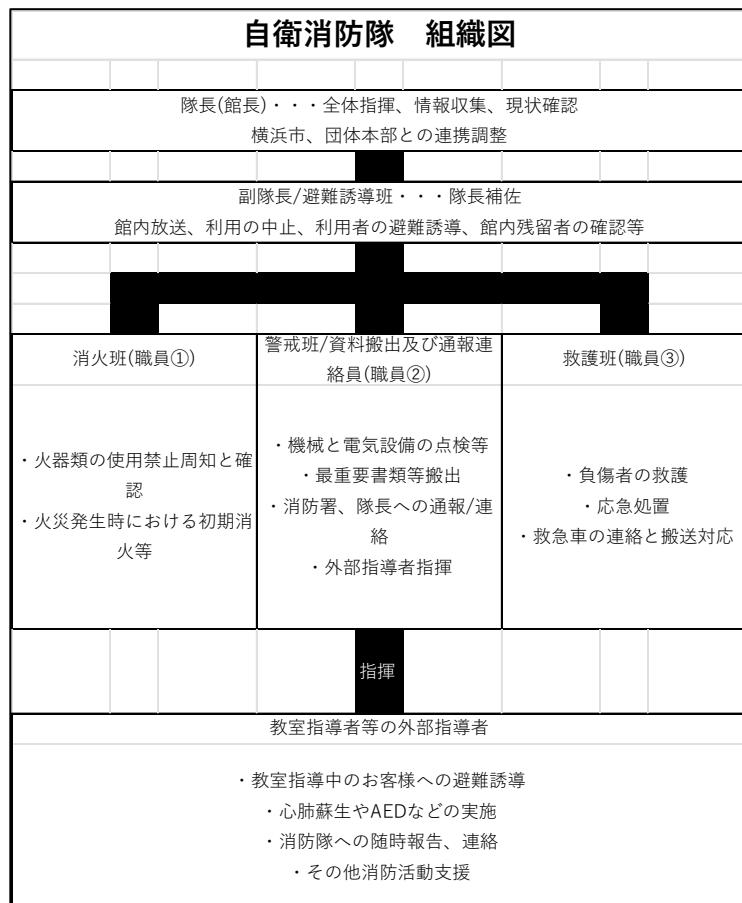
## (2)緊急時の体制

### ア・・・趣旨

お客様が施設利用、事業参加及び管理運営施設等に被害が及ぶおそれがある様々な危機を未然に防止し、また、発生した場合に被害を最小限に止める体制を整えます。

### イ・・・具体的取組内容（実施事項）

- ・館長を隊長とする自衛消防隊を組織



- 火災が確認された場合、お客様の安全確保を最優先した避難誘導
- 急病人及び負傷者への対応（職員による RICE 処置、心肺蘇生法など）
- 不審者侵入や傷害事件等が確認された場合、至急警察に通報
- 自然災害発生時における正しい情報把握と避難者へ情報提供及び横浜市へ報告
- お客様・利用団体への注意喚起
- スポーツレクリエーション保険の加入
- 施設賠償保険への加入

保険種類	保険内容	保証限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

## 9. 地域との協力について

### (1) 地域支援

#### ア・・・趣旨

地域のご意見を積極的に聞き、協力関係を拡充し、地域のためのたきがしら会館として運営していきます。

#### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

- 地域の催事への協力
- イベントの定期開催(年4回、開放イベントのアップデート、収益増加のための投資も検討)
- ロビーを活用した事業の実施

### (2) 地域連携/地域貢献

#### ア・・・趣旨

スポーツだけでなく、地域に愛着のある施設づくりを推進します。

#### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

- 地元住民の方々の雇用
- 地域イベントへの協力
- 災害対策対応の飲料等自動販売機の設置
- 地域の障がい者団体の活動支援

## 10.モニタリング計画について

### (1)自己評価・第三者評価

#### ア・・・趣旨

上質なサービスを利用者に提供し、かつ平等性・公平性を保ち続けることが重要であることから、「住民サービスの向上が図られているか」「平等・公平であるか」「効果的な運営が行われているか」等の内容を内部及び外部から常にチェックし、その水準を維持・改善するための手法として、「モニタリング」を積極的に活用します。

#### イ・・・具体的取組内容(実施事項)

→お客様の声と満足度の収集

→「自己評価チェックシート」を作成し年4回セルフモニタリングを実施

→職員の担当業務遂行上の目標を明確にするために、MBOを実施

→第三者評価の実施(実施時期についてはにぎわいスポーツ文化局と調整)

## 収支予算書(たきがしら会館)

### 1 総括表

(1) 収入 ※ 指定管理料を除いた金額。 (千円、税込み)

項目	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計	備考
①施設運営収入 (A)				52,448				
項目	利用料金収入			26,600				
	利用料金収入（駐車場）			4,356				
	スポーツ教室等事業収入			21,132				
	広告業務収入			360				
②自主事業による収入				360				
項目	飲食事業			0				
	物販事業			360				
	その他			0				
合計(①+②)				52,808				

(2) 支出 (千円、税込み)

項目	項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計	備考
③維持管理運営費用 (B)				76,649				
項目	人件費			21,480				
	修繕費			3,300				
	設備管理費・保安警備費			4,850				
	備品購入費・消耗品費			2,160				
項目	外構・植栽管理費・廃棄物処理費			1,500				
	広報費・印刷製本費			900				
目	光熱水費・燃料費			14,940				
	保険料			350				
	使用料・賃借料			6,836				
	委託料・謝金			12,000				
	公租公課			2,000				
その他				6,333				
④自主事業による経費				0				
項目	飲食事業			0				
	物販事業			0				
	その他			0				
合計(③+④)				76,649				

(3) 指定管理料 (千円、税込み)

項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計	備考
指定管理料＝ (支出(B) - 収入(A))				24,201			

**収支予算書(たきがしら会館)**

**2 指定管理・収入の部(令和7年度) ※指定管理料を除く。**

**(1) 収入**

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)			
利用料金収入			26,600
項目	内訳		
優先利用	(株)横浜BC(チーム練習/ユース・アカデミー/会議室使用等)、その他優先利用団体含む		19,000
体育室貸切利用	一般予約利用		5,000
ホール貸切利用	一般予約利用		1,200
武道場貸切利用	一般予約利用		500
会議室貸切利用	一般予約利用		300
トレーニング室個人利用	一般予約利用		600
体育室個人利用	想定していません		0
付帯設備	※冷暖房使用料については利用料金に含む		0
駐車場事業収入	委託運用につき定額		4,356
スポーツ教室等事業収入	バスケ/チア/ダンス等		21,132
広告業務収入	R6年度実績に基づく		360
その他			

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

**(2) 指定管理料を含んだ収入合計**

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
収入 (A)			52,448
指定管理料 (B)			24,201
収入合計 (A) + (B)			76,649

## 収支予算書(たきがしら会館)

### 3 指定管理・支出の部(令和7年度)

積算内訳		合計金額 (千円、税込み)
③ 維持管理運営費用		76,649
人件費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤職員報酬 統括責任者 1名年俸6,600千円 管理担当者 1名年俸3,600千円 事業担当者 1名年俸3,600千円</li> <li>・非常勤職員給与 パート2名(8時間勤務 1部、2部交代)時給1,200円 年額=7,200千円</li> </ul> <p>交通費 480千円</p>	21,480
修繕費	指定管理業務基準に則る	3,300
設備管理費	過去実績参照	4,238
保安警備費	機械警備代/監視カメラレンタル代	612
備品購入費	スポーツ用具等	360
消耗品費	施設運営消耗品、教室消耗品	1,800
外構・植栽管理費	外構・植栽	1,100
廃棄物処理費	市役所ごみゼロルートごみ処分費用	400
広報費	タウン誌、折込広告等	400
印刷製本費	施設リーフレット作成費	500
光熱水費	過去実績参照	14,940
燃料費	なし	0
保険料	施設賠償責任保険、レクリエーション保険	350
使用料・賃借料	教室施設利用料、ルーター、複合機、AED、トレーニング器具等	6,836
委託料	横浜市スポーツ協会コンサルティング料	1,200
謝金	教室講師料等	10,800
公租公課費	法人事業所税、消費税、収入等	2,000
通信費	電話料、インターネット通信料、切手等	378
支払手数料	振込手数料等、オンライン・キャッシュレス決済手数料	510
事務経費本部分		3,000
その他	定期イベント運営費/地域団体会費、会合等	2,445

収支予算書(たきがしら会館)

4 自主事業・収入の部(令和7年度)

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
② 自主事業収入		360
飲食事業		
物販事業	自動販売機等	360
その他		
※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。		

収支予算書(たきがしら会館)

5 自主事業・支出の部(令和7年度)

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)
④ 自主事業による経費		0
飲食事業		0
物販事業		0
その他		0
※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。		